



**【推進体制】**

半期毎の予算編成時に総括室が各部署の省エネテーマを吸い上げ、計画を策定し、担当部署（総括室・各工場・設備管理室）を決めて実行している。毎月、製造所長・総括室長・各工場長以下のメンバーで開催される生産会議及び環境管理委員会において、各テーマの進捗状況について担当部署が報告を行い、フォローしている（両工場ともISO14001を取得済み）。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
笠岡工場	(H25年度実施分) ・インデン誘導体原料タンク中間移送ポンプ停止による省電力 (H26年度実施分) ・C9H装入場所変更による常圧蒸留塔加熱炉Cガス削減 (H27年度実施分) ・ベンゼン塔還流比最適化によるCガス削減 ・アロマ回収塔還流比低減によるCガス削減  (今後実施予定分) ・省エネ蒸気トラップ導入による蒸気削減 ・熱交換器更新によるU値向上によるCガス削減
倉敷工場	(H27年度実施分) ・硫安熱風乾燥炉の風量最適化によるCガス削減 ・ピッチ冷却槽攪拌クーラー停止時の保温蒸気削減 ・重液払出ポンプ1基停止による電力削減  (今後実施予定分) ・電池材製造設備4、5月集中生産による原単位改善 ・蒸気漏れ管理強化 ・カーボン容器充填数増による用役削減

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--